

事業報告書

団体名：NPO 法人亀岡子育てネットワーク

1. 事業名	Gyutto 特別号
2. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(日時、場所、参加者数、内容など)

田舎よりも都会、緑豊かな自然よりも映画館やショッピングモールに憧れを持つ小中学生に自然豊かで歴史や文化が数多く残る亀岡の素晴らしさを教科書とはまた少し違う視点で紹介する冊子の製作。

【概要】

ページ数：12 ページ カラー

部数：12000 部

対象：主に亀岡市内の中学生

配布先：亀岡市内小中学校、市内公共施設（市役所・図書館・ガレリアなど）、自治会

【内容】

- ・亀岡という名前の由来、亀山城について
- ・各学校で取り組んでいる「ふるさとを学ぶ授業」の紹介
- ・校歌の歌詞の中にある風景の紹介
- ・篠町のめがね橋の清掃活動と長尾山の整備の紹介
- ・城下町に残る歴史上の人物とゆかりのあるところの紹介
- ・亀岡出身、またはゆかりのある方々に聞く亀岡の好きな場所の紹介
- ・難読地名と方言のクイズと亀マニアクイズ（冊子を読めばわかる問題）

3. 効果	実施による効果や成果を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。
-------	--------------------------------------

- ・各学校へ配布することで、亀岡の全小中学生に読んでもらえた。
- ・小学生は表紙の「あつたかいんだからあ♪」で興味を持ち、クイズなどを面白がって読んでくれた模様。中身を読まないとクイズの正解がわからないようにしたのはよかったです。
- ・中学生も配布早々熱心に読んでくれていた子が多くいた。自分の通っている（通っていた）小学校のことが書かれていたので、それも子どもたちには親近感があったようだ。
- ・校歌を紹介する記事を見て子どもたちの中で「じゃあうちの学校の校歌の〇〇はどこの山なん?」という会話が生まれた。校歌の歌詞に興味を持ち「なんだろう」と探究する気持ちが起きたという点では効果があったと思う。
- ・南丹高校の社会科の地域の歴史を学ぶ授業で、この Gyutto 特別号を取り上げてくださることになった。

4. 協働の効果

※企画提案型協働事業のみご記入ください。

事業を協働で実施したことによる効果について、数値や具体例などを交えながら具体的に記入してください。

- ・市との協働であったことで、各学校への取材、配布などとてもスムーズに行われた。校歌では各小学校に伺い、そこから見える景色を撮影させていただいたほか、校歌の意味も取材。「ふるさとを学ぶ」では取組内容を各校の先生方に原稿依頼。民間だけではなかなかここまで協力して頂くことは難しく、そういう意味では協働事業だからこそ製作できた冊子だと考えている。
- ・亀岡市都市計画課、教育委員会、文化資料館の職員さんたちの専門的な知識で企画や校正の際にアドバイスや指摘をいただけたり、広報課から丹波霧の写真を提供していただいたりと、様々な部署の方々と一緒に製作することができた。

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料を添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

亀岡の小・中学生におくる

亀岡の子育て応援情報誌

ぎゅっと

Gyutto

2015

特別号

保存版

無料

知ってみい
亀岡

あつたかいん だからあ♪



市内18小学校が全面協力！

「平成26年度亀岡市えあいまらづくり協働支援金事業」で制作しました

たんばざり
丹波霧の写真 亀岡市提供

